

# 天塩川流域の河川環境と利用

河道内には連続した河畔林が存在し、生物の生息・生育の場になる等、良好な自然環境を有している。

テッシは、天塩川の名前の由来になるなど、天塩川のすぐれた景観を成すとともに、カヌーイストを魅了する露岩地形になっていたり、鳥類の採餌場や魚類の生息場所として重要な役割を果たしている。

カヌーの利用が盛んである。

旧川は親水空間として利用されている。



幌延旧川



美深アイランド



恩根内テッシ

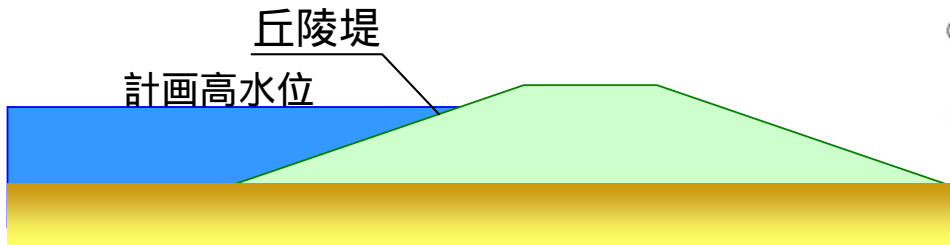


中流部に連続する河畔林

# 下流域には泥炭地が広く分布

下流域には泥炭地等の軟弱地盤が広く分布している。

下流域の泥炭が広く分布している区間では、軟弱地盤対策として法勾配を緩くした丘陵堤としている。



凡 例	
<span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: red; border: 1px solid black;"></span>	泥炭地

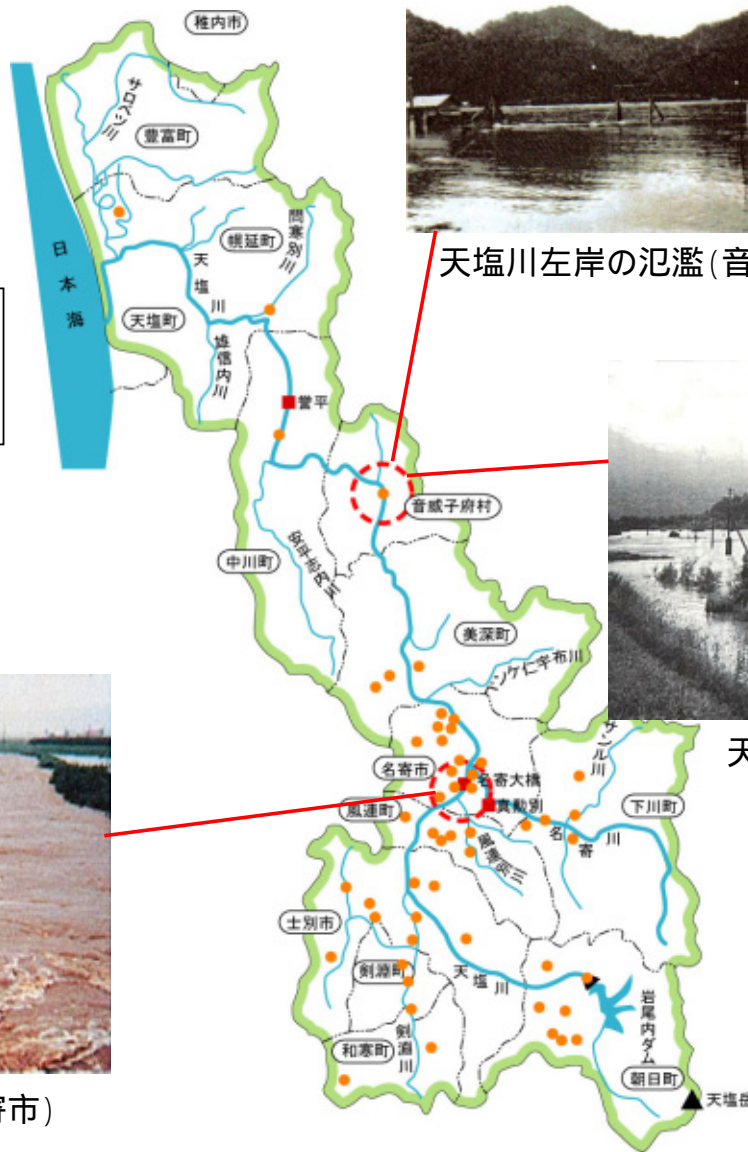
出典：北海道土壌図より作成

## 昭和48年8月の洪水状況

## 被害状況

浸水面積 128km<sup>2</sup>

浸水家屋 1,225戸



天塩川左岸の氾濫(音威子府村物満内地先)

天塩川右岸の氾濫  
(音威子府村物満内地先)凡例  
: 氾濫箇所

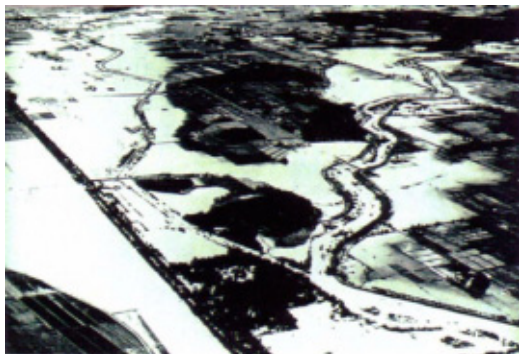
十線川の溢水氾濫状況(名寄市)

## 昭和50年8月の洪水状況

## 被害状況

浸水面積 116km<sup>2</sup>

浸水家屋 2,642戸

天塩川右岸 箴島左岸築堤の溢水氾濫状況  
(音威子府村)

剣淵川(和寒町8線2号)



天塩川右岸 浸水した住宅地(幌延町)



天塩川右岸 冠水した牧場(幌延町)

凡例  
: 氾濫箇所

# 昭和50年9月の洪水状況

### 被害状況

浸水面積 43km<sup>2</sup>  
 浸水家屋 117戸



天塩川左岸 冠水した天塩市街上流の農地



天塩川左支川剣淵川 剣淵町地内の氾濫



中川郡美深町楠地先の氾濫

凡例  
 : 氾濫箇所

# 昭和56年8月の洪水状況

### 被害状況

浸水面積 156km<sup>2</sup>  
 浸水家屋 546戸



天塩川左岸 国道40号線の決壊状況  
 (中川町富和地先)



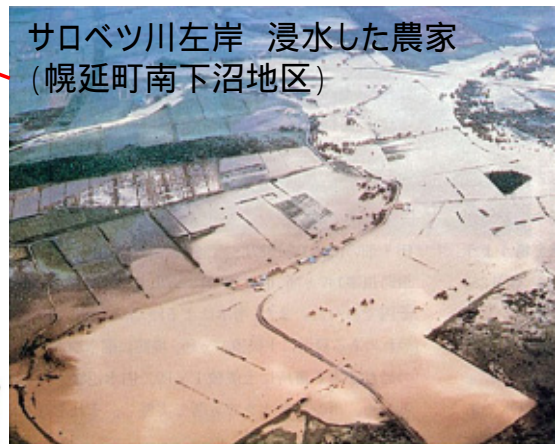
天塩川右岸 音威子府村市街の浸水



凡例  
 : 氾濫箇所



天塩川右岸 浸水した農家、農地

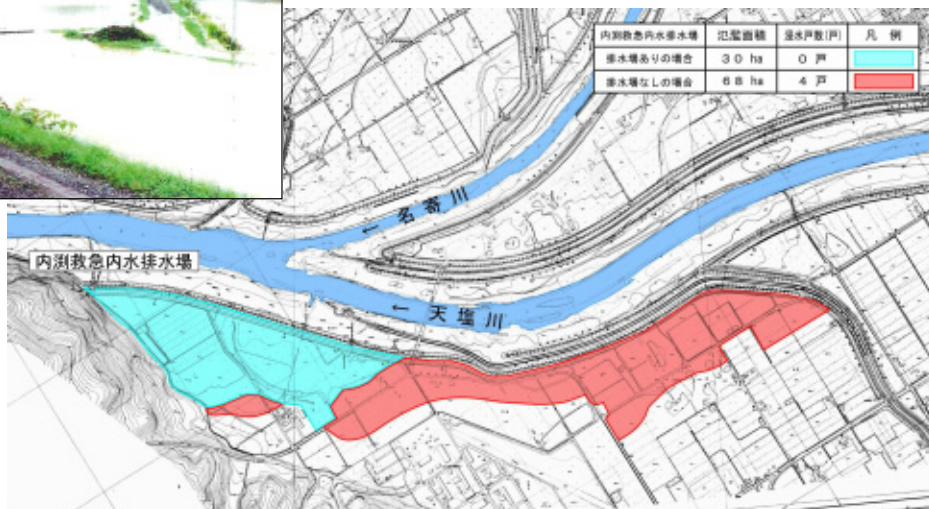


サロベツ川左岸 浸水した農家  
 (幌延町南下沼地区)



天塩川(名寄市)

## 平成13年9月の主な洪水状況



天塩川  
内淵地区の内水氾濫状況

天塩川  
音威子府村箆島地区の  
内水氾濫状況

